



春の「仲間づくり」月間 5月度42名の新しい仲間！

守谷・取手・牛久地区での組合員によるポスティング
ご協力ありがとうございました！



5月ぎりぎり目標達成！6月70名加入に向けてがんばります！

5月、42名の新しい仲間が加入してくれました！

5月はゴールデンウィークで前半苦しみましたが、後半に何とか挽回することが出来ました。18件がスタッフによる戸別訪問加入、8件が組合員さんの紹介による加入、8件がホームページや電話にて問い合わせ加入、その他8件。という内訳になっております。

5/21（土）守谷地区ポスティング DAY、5/28（土）取手地区ポスティング DAY、5/31（火）牛久地区ポスティング DAYと3地区で組合員の皆さんとポスティングしました。ご協力ありがとうございました。



6月は70名と高い目標を立てていますので、全力で頑張ります。お友達を誘って常総生協の食材を試食しながら紹介するミニゲスト試食会や講習会も開催してゆきますので、ぜひ担当に声をかけて下さい。供給中も歩行者への声かけ・ご案内もしてゆきます。



組織チームは、6月は我孫子地区に集中拡大に入って個別訪問をしています。ぜひ知人・友人ご紹介ください！
(業務部長 伊藤)

「2016年度総代会議案書」ダイジェスト

【議案書骨子】

2015年、常総生協 40 年を迎えてせつかく新しい本部と配送センターが完成し、地域の拠点ができたにもかかわらず準備体制と勢いを欠き、組合員減を招きました。新センターの減価償却費 2,000 万円増があるものの、経常剰余で 2,500 万円の赤字となってしまいました。

2016年こそ責任体制を明確にして業務を立て直して信頼を回復し、650名の組合員を増やして組合員純増を確保し、共同購入10億円に向けて不退転の決意で臨みます。生協の事業基盤回復に全力で集中します。

生協の主役である組合員・生産者も共にできるところから協力して運営・経営・利用の結集に活動しましょう。

(2016 年度方針)

(1) 健康で経済的くらしの実践

- 発酵食品・乾物食品の利用・活用をすすめましょう。
- 地域循環の乳製品や肉を利用しましょう。
- 低農薬を見直し、有機農業を推進しましょう。
- 田畑や牧場での交流をすすめましょう。

【重点普及商品】

- ・発酵食品 / 乾物
- ・有機野菜セット
- ・岩瀬さんの豚肉
- ・鈴木さんのヨーグルト

(2) 650名の仲間づくり

○ 地区別の仲間づくり目標と体制づくり

- ・地域別の目標を明確にします
- ・責任体制を明確にします



(3) 安心と支え合いの地域づくり

- 常総水害被災地への息の長い支援
- 障がい者も参加できる生協活動・事業に

(4) 組合員の運営参加

①仲間づくり、②商品検討と普及、③地域づくり、④地域の助け合い の4つの課題について新しい理事会・職員から総代さん、組合員さんに呼びかけを行います。ぜひ力を貸して下さい。



2016 組合員増 仲間づくりの責任体制

【協力体制のお願い】

地域別仲間づくりの目標		組織部	供給部	総代さん・組合員さんの協力、チラシまきや地区別ミニゲスト試食会・講習会
		柿崎	矢島	
石岡市・かすみがうら市	10	柿崎	岩野	総代会や地区別懇談会 で地区別の具体的な企画を提案・相談 させて下さい！
つくば市	70		矢島・小宮山	
土浦市	20		岩野	
牛久市	15		阿部	
龍ヶ崎市	30		萩原	
利根町	10		滝本	
つくばみらい市	15		上田	
守谷市	70		大橋	
取手市	30		佐藤・宮部	
常総市・坂東市	10		岩野	
我孫子市	70	伊原	上田	よろしくお願ひします！
柏市	60		滝本	
松戸市	60		滝本	
流山市	60		上田	
印西市	60		矢島	
野田市	70		伊藤	

署名へのご協力ありがとうございました。！

① 安保法（戦争法）廃止を求める署名

「戦争法の廃止を求める 2000 万人署名」は全国で 1200 万筆が集まり、5 月 19 日に 4 野党に提出されました。常総生協からは第一次分 880 筆を集めて提出しました。署名運動は 6 月末まで延長して取り組むこととなりましたので、まだお手元がありましたら生協まで。一次提出後に頂いた分も含めて提出します。



今国会は閉会し、7/10 の参院選になだれ込みますが、この参院選での野党共闘の取り組みと合わせて民意が反映される国会に変えて、平和を築くことが必要です。

② 東海第二原発廃炉に向けた署名

「東海第二原発の 20 年運転延長に反対する署名」は 766 筆、「自治体との安全協定見直し」署名は 619 筆を頂き、4 月末に第一次分として署名実行委員会に送りました。8 月末まで署名活動を続けていますので、まだお手元がありましたら生協まで。

第4回 節句料理教室 星に願いを 家族みんなの無病息災を願って

『七夕の節句』

七月七日は織姫と彦星が年に一度、天の川のもとで逢瀬が叶うといわれる七夕。この日は七夕（しちせき）の節句で、星祭ともいいます。中国からの由来でこの日、短冊に願い事を書いて笹竹に吊るしてそうめんをお供えしたそうで、そのお下がりをいただくと、その年は無病息災で暮らせるという言い伝えがあり、そこから七夕にそうめんを食べる風習が広がっていったそうです。



七夕に限らず、そうめんは定番食材。とくに食欲の落ちる暑い夏でもそうめんは食べやすいので、食欲不振や夏バテを防いでくれます。

今回の節句料理教室ではちょっと豪華に、七夕の日に料亭で出される「料亭風おそうめん」に挑戦します。具材に夏野菜や旬の白身魚や海老、蒸し鶏や玉子豆腐、椎茸の旨煮などをトッピングし、手作りのめんつゆと薬味を添えて戴くご馳走です。

つゆの作り方や麺の茹で方、具材の味付けなど、プロのコツも稲葉先生に教わりましょう。夏休みなど家族や親せきの集まりにも重宝するお料理です。



日 程：6月25日（土）10時～13時（試食時間含む）

講 師：稲葉恭二先生 対 象：組合員 20名

（員外の方もお誘いできます。応募多数の場合は抽選となります。）

参加費：1,000円（受講料、試食料含む）

献立内容：料亭風そうめん、玉子豆腐 持ち物：三角巾、エプロン

★今回は笹の葉でちまきを包む作業を実際に挑戦していただきます。



キトリ

6/25 『稲葉先生 七夕の節句料理教室』 申込書

コース名 _____ 班名 _____

組合員No. _____ お名前 _____